

平成 18 年度老人保健事業推進費等補助金
(老人保健健康増進等事業)

「ユニットケア導入に当たり参考となるシステムの開発」報告書
—ユニットケアの普及と質の向上のための人材育成の方策—

平成 19 年 3 月

社会福祉法人 浴 風 会

認知症介護研究・研修東京センター

目 次

序章 本研究の目的と背景

1 節	目的と構成	1
2 節	研修の開催状況	3
1.	受講者数の量的変化	3
2.	受講者数の将来予測	5

I 部 管理者研修

1 章	受講者の実態把握と導き出される課題	9
1 節	受講者の質的变化	9
1.	事前課題の位置づけ・ねらい	9
2.	受講者の実態把握	10
2 節	受講施設の質的变化	25
1.	受講施設の平面計画特性	25
2.	研修開始以降の空間計画の経年変化	35
3 節	導き出された課題	42
1.	理念の理解の不足による受講時期の検討	42
2.	管理者の役割の明確化の必要性	42
3.	ケアとハードの連携に関する課題	42
4.	ケア内容やハードとの関連性からみた組織運営の重要性	42
2 章	研修実施体制上の方策	43
1 節	施設類型別のカリキュラム検討（老健，短期入所，サテライトへの対応）	43
1.	介護老人保健施設の増加への対応策	43
2.	短期入所生活介護の増加への対応策	43
3.	研修提供方法への提言	44
2 節	開設状況別のカリキュラム検討（開設済み施設，開設前施設への対応）	44
1.	開設済み施設の増加への対応	44
2.	理想的な受講のタイミングとは	44
3.	研修提供方法への提言	44
3 節	リーダーとの連携の必要性	45
1.	管理者の役割の明確化の必要性	45
2.	運営計画書の作成とその活用	45
3.	研修提供方法への提言	45

Ⅱ部 リーダー研修

1章 受講者の実態把握と導き出される課題	47
1節 受講者の質的变化	47
1. 平成18年度 受講施設（リーダー）の実態把握	47
2. 平成17年度 受講者との相違	53
3. まとめ	56
2節 現職リーダーの実態	57
1. アンケートの目的	57
2. 調査結果（平成18年度リーダーアンケート）	57
3. まとめ	72
3節 導き出された課題	73
1. リーダーとしての活動体制	73
2. リーダーとしての職務実施状況	73
3. リーダー研修に求められる内容	73
2章 研修実施体制上の方策	75
1節 量的変化への対応策	75
1. 指導者養成研修システムの確立	75
2. 実地研修施設選定の透明性と情報公開	76
2節 質的变化への対応策	76
1. フォローアップを目的とした研修の実施	76
2. 施設単位での事後評価システムの開発	78
3章 指導者養成研修システム	79
1節 指導者養成モデル研修の実施	79
1. 指導者育成のねらい	79
2. 指導者養成研修の実施体制	79
2節 モデル研修の検討内容	81
1. 内容検討の流れ	81
2. アンケート・検討結果	82
3節 指導者養成モデル研修から得られた課題	86
1. ネットワーク体制の必要性	86
2. 指導者としての育成手法	87

Ⅲ部 管理者とリーダーの協働

1章 協働の実態と研修の役割	89
1節 管理者とリーダーの協働の実態と課題	89
1. 管理者に起因する課題	89
2. リーダーに起因する課題	90
3. 「双方」に起因する課題	91
4. 研修の時期に起因する課題	92
2節 研修の役割	93
1. 管理者・リーダーの相互理解の浸透	93
2. 「実践報告シート」における実践の振り返りの機会の提供	93
2章 施設単位での事後評価システムの開発	94
1節 システムの概要	94
1. 背景となる考え方	94
2. 評価の方法	96
3. 評価の項目	99
2節 評価結果の活用方策と評価システムの向上のための取り組み	101
1. 評価結果の活用方策	101
2. 事後評価システムの質向上に向けた試行事業の実態	102

総括

1節 管理者研修における方策	105
2節 リーダー研修における方策	105
1. 受講者急増への対策	105
2. 質の変化への対応	106
3. 研修提供への方策	106
3節 施設単位での事後評価システムの活用	107

資料編

1. 調査書式	109
1) 平成18年度管理者事前課題	109
2) 平成18年度リーダー事前課題	118
3) リーダーアンケート	122
2. システム関連資料	130
1) 評価項目一覧	130
2) システム画面等	132